６年生の生活の様子

６年担任

今年の６年生は、様々なことに日々取り組んでいます。最近では山梨県にある丹波山村立丹波小学校の５、６年生と県境を超えて交流も行っています。丹波小の子供たちがお互いに実りある交流にするためにどうすればよいか自分たちで考え、準備をし、実践しています。事前交流では、リモートの特性を生かし、立ち位置や発表の仕方を工夫し、名前を知ってもらうために名札をつけるといった子供たちのアイデアで大成功を収めました。お互いに早く直接会いたいという気持ちを高めることができました。

食育について

栄養士

～料理に挑戦してみませんか？～

「料理を作る」ことは、これから子供たちの将来に必要なこととなります。子供たちが料理を好きになるポイントは「簡単にできる料理から少しずつ始めること」「料理を作れたときにほめること」「食べた人が感謝して、おいしいそうに食べること」だと思います。また、お家の人が料理を作るときに子供にお手伝いしてもらうのも料理を好きになるきっかけになります。ぜひ、夏休みを活用して、子供たちが料理に関わり、「作ることって楽しい」と思う体験をしてほしいと思います。

学校公開日

教務部

昨年度は、一回きりの実施に終わってしまった学校公開が、今年度は１学期から２日間実施することができました。どの学年も密を避けながら工夫を凝らして活動し、日頃の学校生活での子供たちの努力の成果をいろいろな場面で見られたのではないでしょうか。土曜日に行われた体育・健康教育授業地区公開講座でも、体育や保健・食育についての授業を公開しました。普段の体育や健康教育についての授業の様子が、少しばかりですが伝わったと思います。保護者アンケートにも、たくさんのご意見をいただきありがとうございました。今後も「開かれた学校」を目指して、少しずつですが保護者の方々に見てもらう機会を増やしていきたいと思います。

水道キャラバン

４年担任

６月１６日（木）に水道キャラバン隊が来校し、水道についての学習を行いました。案内役のスタッフが、劇を見ているようなテンポの良い話し方で説明し、子供たちも吸い込まれるようにして話を聞いていました。後半は、浄水場で水がきれいになっていく仕組みを簡単な実験器具を使って説明してくれました。これから社会科の学習で水源林や浄水場の事を学んでいきます。今後の学習に意欲的に取り組めるような、楽しい体験をすることができました。

着衣泳について

体育部

毎年、夏になると水の事故に関するニュースが報道されます。水の事故の９割は着衣の状態で起こっているそうです。本校では、万が一水の事故に遭遇してしまった場合に自分の命を守ることができるよう、３年生から６年生は着衣泳を行っています。着衣泳では、服を着た状態で受ける水の抵抗や、浮くための道具を使って浮き方や姿勢などを学びます。もちろん、今回学習することを実際に使う機会がないことが望ましいです。楽しい夏を過ごすためにも、着衣泳の学習をきっかけに、海や川など水辺での安全について考えてほしいと思います。